



ザビエル像

んな場所に行ってみたい!と思いました。旅行した中でも1番自分の中でグッと感じたマラッカについて話したいと思います。

マラッカはマレーシア西部にある世界遺産の街で有名な都市です。

まず訪れたのは赤いキリスト教の教会です。教会の周りには噴水などがあり、インスタ映えるような場所でマラッカ観光のホームページでも最初に書かれている有名な場所です。マラッカは統治時代の歴史的建造物が多く、カラフルな街並みやウォールアートが描かれてあ



ジョンカーストリート

り、歩いていて目がずっと楽しかったです。

また、サンチャゴ砦とその砦を上ったところにあるセントポール教会跡にも行きました。一見、「城跡やん!」と思って城好きな私は上ったのですが、ザビエルの銅像がドンと立っていて「あ、教会だ」と思いながら、ザビエル像の頭を見てしまいました。髪の毛がありました。そんなイメージを持っているのも日本人だけなのかな?とこうして旅行をすると色んなハテナが浮かんで来て、それが旅行の1つの楽しみでもあります。ここは海とマラッカの街が一望できる景色の綺麗な場所でした。

最後に私はマラッカで「世界ってすごい!」と感動させられた場所があります。そこはジョンカーストリートという夜市で賑わう通りがあるのですが、想像してみてください!ヨーロッパ系の観光客、地元のムスリムの人、インド系の人そして中国系の人など色んな民族がこの1本の通りで賑わっている様子を…。

この現地プログラムで得た体験はかけがえのないもので、マレーシアを選んで良かったと思いました。



留学生から見た日本の マンガ・アニメの魅力

国際コミュニケーション学部
高村 めぐみ

愛大の留学生に「日本語を勉強し始めたきっかけは何ですか?」と聞くと、「小さいときに

見た日本のアニメが面白かったから」「日本のマンガが好きだから」という答えが多く返ってきます。それだけ、日本のサブカルチャーは、今や世界中で愛される存在になり、さらに、それを生み出した「日本」に興味を持つきっかけにもなっていると言えるでしょう。

日本で生まれ育った私も、小さいときから日常的に日本のマンガ・アニメに触れてきました。夕方、テレビで放映されるアニメを待ちわび、毎週発売されるマンガ雑誌は、全部を買うお小遣いはなかったので、友達と交換して読み合ったりしていました。しかし、いざ日本のマンガ・アニメの魅力を語るとなると、昔は身近過ぎる存在であったためか、また、最近はマンガやアニメに触れる機会が少ないせいか、どこに魅力を感じるか、具体的に話すのが難しいです（身近過ぎるという意味では、「醤油や味噌のどこがどうおいしいの?」と聞かれて答えに窮するのと似ているかもしれません）。

そこで、頼りになるのが愛大の留学生たちです。彼らのマンガ・アニメに対する知識量は、目を見張るものがあります。ですから、ここでは、2019年の夏まで愛知大学で勉強をしていた協定留学生4人の力を借りて、日本のマンガ・アニメの魅力を探ってみたいと思います。今回、インタビューに協力してくれたのはAさん（アメリカ出身）、Bさん（フランス出身）、Cさん（ハワイ出身）、Dくん（タイ出身）の4名の留学生です。（※日本語の文法やことばづかいについては、掲載用に筆者が適宜変えました。）

●質問1：あなたの国で有名な日本のマンガ・

アニメを教えてください。

Aさん：「ドラゴンボール」と「ワンピース」です。この二つはアメリカの子供は全員と言っていいほど知っていると思います。

Bさん：フランスでは「ナルト」が人気があります。

Cさん：ハワイでは、「クレヨンしんちゃん」の人气が高いです。それから、「ドラえもん」も好きな子供が多いです。

Dくん：タイでも「ドラえもん」は大人気です。タイのテレビで放映されています。

日本でも大人気のアニメやマンガの名があがりました。マンガ・アニメに疎い私でも、ここにあがった作品については、大まかなストーリーはわかります。

●質問2：では、今、あなたが好きな日本のマンガ・アニメについて話してください。

※（ ）は筆者のことば

Aさん：私は「エヴァンゲリオン」。アニメの最終回が面白かったな。

Bさん：私はマンガの最終回のほうが良かったかな。

（アニメとマンガとで、ストーリーが違うんですね。勉強になりました。）

Aさん：アメリカにもアニメやマンガはあるけど、日本のほうが話が面白い。

Cさん：私もそう思う。私は「進撃の巨人」が好き。ストーリーに深みがあるところが良い。基本的に、アクションものが好きなので、それもあって「進撃の巨

人]がかっこいいと思ったんだと思う。

(アメリカのアクションものとは違いますか?)

Cさん: 全然違う。「スパイダーマン」とかもアクションものと言えると思うけど。

Aさん: そう。まず、戦う目的が違う。日本のアクションものは戦う目的も奥深い。だから話の続きがどんどん知りたくなる。

Bさん: 私は「ヴァイオレット・エバー・ガーデン」が大好き。絵がきれいじゃないですか?

(すいません、全然知りません。)

Bさん: 雰囲気はヨーロッパっぽい感じなんだけど、登場人物の考え方はとても日本的。そのギャップが面白い。

みんな: うん、うん!

Bさん: それに、海外ではアニメというと「楽しくて面白い」というイメージを持つ人もいるかもしれないけど、日本のアニメはメッセージ性が強くて、悲しい感じがするところも興味深い。

Dくん: メッセージ性という意味では「ワンピース」も面白いと思う。アニメは大好きだけど、実は自分は全体的にマンガのほうが面白いことが多いと思う。

(そんなに違うんですね。)

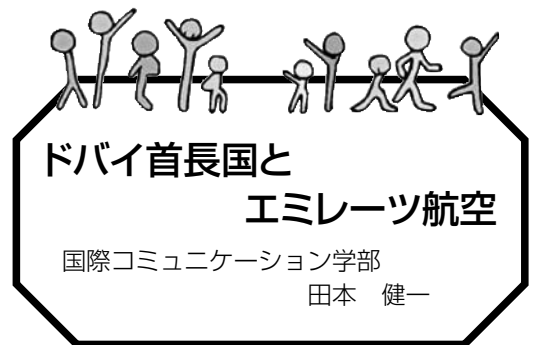
Aさん: 違いますよ。両方を比べると、新しい発見があります。

他にも、「黒子のバスケ」「ノラガミ」「リトルウィッチアカデミア」「地獄少女」「メジャー」「ヒカルの碁」…など、たくさんのタイトルがあがっていました。

いかがでしょうか? みなさんが考える「日本のマンガ・アニメの魅力」と同じですか?

それとも違いますか? みなさんが好きなマンガやアニメのタイトルもこの中にありましたか? このインタビューをしているとき、留学生たちは、皆とても楽しそうでした。そんな姿を見て、私まで嬉しくなりました。

文化が結ぶ絆は「強い」です。国と国、地域と地域との間に政治的、経済的、宗教的な問題があろうとも、文化は「強い」です。今後も多くの国や地域の文化に触れて、それを生み出した人々との交流を大切にしていきたいと思いました。最後に、留学生のみなさん、ありがとうございました!



ドバイ首長国 (the Emirate of Dubai) は、ペルシア湾南岸、ホルムズ海峡近くに位置します。ドバイ首長国はアラブ首長国連邦 (the United Arab Emirates) を構成する七つの首長国の一つです。中東にあって、近年経済発展が目覚ましく、大変注目されていて、アラビアの伝統的文化と融合している様子は、多くの観光客を魅了しています。治安については申し分なく、日本以上に安全な国との評価もあるようです。ドバ